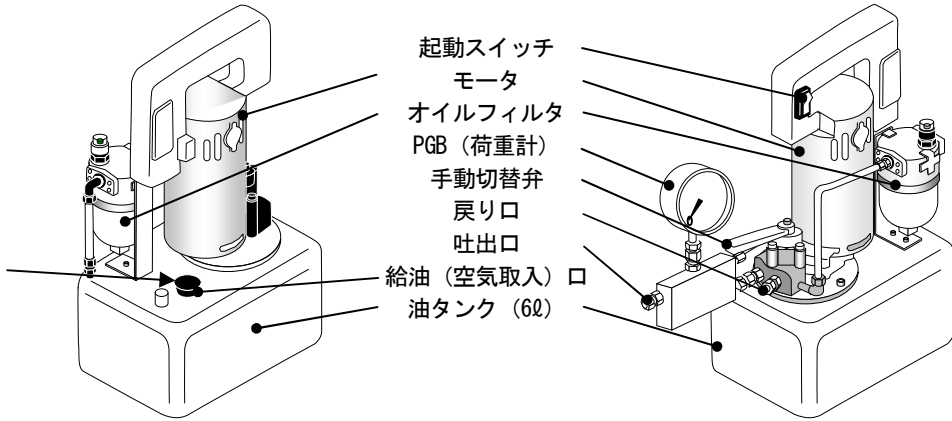


電動油圧ポンプ操作手順書 (EP-0106)

背面側

前面側

※ 電動ポンプの使用時は、必ず給油（空気取入）口のゴムキャップを外しておくこと。



加圧の操作

	① 準備 (配管)	② 加圧	③ ジャッキのロック	④ 終了
電動油圧ポンプと荷重計 (PGB)	ジャッキへ 高圧ホースでジャッキとつなぐ。	1. 手動切替弁を加圧 (PGB) 側へ 2. 起動スイッチを“ON” ※手動切替弁を加圧 (PGB) 側のまま、起動スイッチのON⇄OFFの繰り返して、徐々に加圧。	1. 起動スイッチ ⇒ OFF 2. 手動切替弁 ⇒ 加圧側	1. 手動切替弁を少しずつ中立側に戻していくと中立の少し手前で油がタンクに戻ります。 ※ ゆっくり操作すること
ユニバーサルジャッキ	PGB (荷重計へ) 高圧ホースで、油圧 (PGB) ポンプとつなぐ。		ユニバーサルジャッキのロックナットを手で本体側に廻し、ロックをかける。	高圧ホースの油がほぼ抜けきったら、高圧ホースを外す。

減圧の操作

	① 準備 (配管)	② 加圧	③ ロック解除	④ 終了
電動油圧ポンプと荷重計 (PGB)	ジャッキへ 高圧ホースでジャッキとつなぐ。	1. 手動切替弁を加圧 (PGB) 側へ 2. 起動スイッチを“ON” ※手動切替弁を加圧 (PGB) 側のまま、起動スイッチのON⇄OFFの繰り返して、徐々に加圧。	1. 起動スイッチ ⇒ OFF 2. 手動切替弁 ⇒ 加圧側	1. 手動切替弁を少しずつ中立側に戻していくと中立の少し手前で油がタンクに戻ります。 ※ ゆっくり操作すること
ユニバーサルジャッキ	PGB (荷重計へ) 高圧ホースで、油圧 (PGB) ポンプとつなぐ。	一旦、加圧し、ロックナットと本体の間に隙間を作る。	ロックナットを手で反対側に廻して、移動する。	高圧ホースの油がほぼ抜けきったら、高圧ホースを外す。

電動ポンプ(復動型 DN ジャッキを縮める際)の注意事項

--- 戻り口の安全弁について ---

電動ポンプの戻り側吐出口には(復動型)ジャッキの破損を防ぐ為、安全弁が取り付けられています。

安全弁からオイルが出て来たら、圧力をかけすぎている目印となりますので、起動スイッチを OFF にし、以下の項目を確認ください。

- ・ロックナットの隙間
- ・ジャッキの機高寸法 (最小機高 485 mm)
- ・鋼材、切梁との接続の有無

